



ニュースリリース

2025年12月5日
株式会社レスポン

出席確認の「最速」や「最多」全国1位は？ 教育機関向け respon の利用レポートを公開

学生が利用する専用アプリで「レスポンレポート」を公開

株式会社レスポン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：森田真基）は、「**教育機関向け respon（レスポン）**」のアプリにて、新機能「レスポンレポート」を公開します。この機能は、学校ごとの respon の利用状況を定期的に配信するもので、学生はアプリ上で自身の学校の respon の活用状況を確認できるようになります。本リリースでは、その機能の概要とあわせて、全国の利用校における各種トップ記録をご紹介します。



アプリで公開するレスポンレポート（写真はダークモード）

教育機関向け respon とは

「教育機関向け respon」は、専用スマートフォンアプリと連携して利用するリアルタイムアンケート・出席管理システムです。教員は専用の管理ページから授業ごとに「カード」を作成し、出席確認、アンケートなど複数の用途で活用できます。教室では教員がカードの「受付番号」を学生に提示し、学生はアプリから回答・提出します。

提出結果は即時に集計され、リアルタイムに表示します。教員は学生の理解度や意見をその場で把握・フィードバックでき、双方向授業を促進します。すべてのカードの提出記録から出席管理ができ、教員や職員が各学生の出席状況を確認できます。



教育機関向け respon (レスポン)

高い稼働率が示す、「双方向授業」へのシフト。 授業時間以外の利用も増加

レスポン社では当初、1コマ90分の授業での respon の利用回数は1~2回を想定していましたが、実際には利用が進むにつれ、より多く利用する教員が増えました。教員の利用数が増えるほど、学生側の提出数も増え、**授業内のコミュニケーション数が拡大します。**

また、授業時間以外での提出も多くあることが分かりました。respon は自由記入を記述できるフォームを作成できるため、それを使って授業後のレポートや課題への活用も進みました。

しかし、ユーザは自身の利用状況は確認できるものの、「同じ学校で他のユーザがどれくらい利用しているか」は、各学校のシステム管理者のみが把握できる情報でした。

2025年秋に、教員向けに利用レポートを開示

他のユーザの利用状況がわかれれば、自身の活用状況と比較でき、今後の利用の参考になります。そこで、2025年10月に respon の**教員用管理ページ内**に、2024年度（通年）の利用レポートを公開しました。レポートは学校ごとの集計にもとづき、教員の利用回数・活用状況を可視化。そして、2025年12月3日に、同じく**教員用管理ページ内**で 2025年度春学期（前期）のレポートを公開しました



教員用管理ページの利用レポート

学生向けアプリにも「レスポンレポート」を公開

さらに、**学生が利用するアプリ**で、2025年度春学期（前期）の利用レポートを 2025年12月8日 に公開します。「レスポンレポート」と題し、内容は教員向けレポートをもとに学生が「思わず見

たくなる」情報へと再構成。提出件数に加え、深夜の利用状況、個人の各種トップ記録など、学校全体の利用を楽しく把握できる項目を掲載しています。

また、自身がトップ記録に該当している場合、キャラクターが表示されて分かるようになっています。



「レスポンレポート」の時間別の提出分布。深夜の提出件数も表示

発表！ respon 利用状況：全国 1 位の各記録

各学校のユーザの画面では、その学校ごとの利用レポートが表示されます。ここでは、その表示内容をご紹介しつつ、**全てのご利用校を通じての、全国 1 位の記録**をご紹介していきます [*1]。集計期間は 2025 年春学期（前期）[*2]です。

実施レスポン数 全国 1 位

集計期間に教員が授業で respon のカードを使用した回数です。

全国 1 位の学校は **31,768 回** でした。

実施レスポン数 31,768 回

集計期間に先生が授業でレスポンを使った回数です。

総提出数 全国 1 位

集計期間に学生が提出した respon の回答の合計数です。

全国 1 位の学校は **1,831,872 件** 提出していました。

総提出数 1,831,872 レスポン

集計期間にみんなさんが提出したレスポンの合計数です。

最大回答数 全国 1 位

集計期間に何回 respon を回答したか、全学生について調べました。

全国で最も多く提出した学生は **376 件** 提出していました。 春学期（前期）だけで、これほど多数のカードを提出している学生がいたことは驚きました。

最大回答数

376 レスポン

集計期間に最も多くレスポンを提出した人は、376レスポン 提出しました。

それはあなたです!! 

最大 1 番獲得数 全国 1 位

respon ではカードの種類が複数種ありますが、「出席のみ」「出席のみ（当たりくじ付き）」の 2 種については、一番はじめに提出した人に、それを称えるアニメーションを表示しています。

この 2 種の出席カードで、全国でもっとも多くの 1 番を獲得した学生は **72 回** 獲得していました。

最大 1 番獲得数

72 回

集計期間に「出席のみ」（当たりくじ付き含む）で「1番」を最も多く獲得した人は、72回 獲得しました。

それはあなたです!! 

最大当たり獲得数 全国 1 位

「出席のみ（当たりくじ付き）」では、教員が出席カードに当たりくじを設定します。そして提出と同時に抽選します。当たった学生は教員の指示に従って課題発表等をします。

当たりくじ付き出席カードで、
「当たり」を引いた画面



全国でもっとも多く「当たり」を引いた学生は **31回** 当たっていました。

最大当たり獲得数

31回

集計期間に「当たり」を最も多く引いた人は、31回当たりました。

それはあなたです!!



コースでの最大実施数 全国1位

教員用の管理ページは、担当する授業ごとに分れていて、教員は授業ごとにカードを作成・実施します。全国でもっとも多く respon を実施した授業は **160枚** のカードを発行し、実施しました。[*3] 授業の回数が全 15 回とすると、**1回の授業あたり約 10回** respon を実施していたことになります。

5. その他データ

コースでのカード最大実施数

160枚

集計期間にもっとも多く respon を実施したコースは 160枚のカードを発行し、実施しました。

AI 時代にこそ重要な教室でのコミュニケーション

レスポンレポートは、今後も定期的に公開をしていきます。利用状況の共有を通じて、より多くの授業で respon をご活用いただけることを願っています。 教室の中での教員と学生とのリアルタイムなコミュニケーションは、AI 時代にこそ大切にしなくてはいけないものと考えます。 レスポン社では教室の中の学びを豊かにする、さまざまな機能を開発していきます。

[*1] … 以下に掲載している画面写真は、データに基づきレスポン社で作成したものです。

[*2] … 集計期間は、2025年4月1日～2025年10月30日です。

[*3] … コースでの最大実施数は、教員用画面に表示しているご利用レポートの情報です。アプリには表示していません。

「教育機関向け respon」の過去のニュースリリース

レスポンが AI を活用した授業支援ツール「respon LIVE-AI」を開発

<https://kyodonewsprwire.jp/release/202412161774>

教育機関向け respon（レスポン）に、AI の不正利用対策機能を実装

<https://kyodonewsprwire.jp/release/202304265274>

もっとリアルタイムに！



respon イメージキャラクター
小泉日向 先生 © 2016
電柱棒・respon, Inc.

✓ 報道機関等からのお問合せ先

株式会社レスポン 広報担当

電話： 03-6860-4623

メール： pr@respon.jp

✓ respon ホームページ（学校・教育機関向け）

<https://respon.jp>

✓ respon ホームページ（一般・企業向け）

<https://respon.jp/biz>

✓ YouTube respon チャンネル

https://www.youtube.com/c/respon_go